

分野（領域）	専門分野Ⅱ 【成人看護学】	科目名	成人看護学方法論Ⅰ (循環器)
単位（時間）	1 (30時間うち15時間)	開講時期	1年次 2年次 3年次
講師	外部講師		
科目目標	1. 循環器機能障害のある患者の症状、検査、治療を理解し、必要な看護が理解できる。		
<p>【講義内容】</p> <p>第1章 循環器の看護を学ぶにあたって</p> <p>A：医療の動向と看護 B：患者の特徴と看護の役割 C：看護の役割</p> <p>第6章 患者の看護</p> <p>A：疾患を持つ患者の経過と看護 B：症状に対する看護 C：検査を受ける患者の看護 D：治療を受ける患者の看護 E：疾患をもつ患者の看護 F：心臓リハビリテーションと看護</p>			
<p>【テキスト／参考文献】</p> <p>系統看護学講座 専門基礎Ⅱ 成人看護学[3] 循環器 第1章 第6章</p>			
<p>【評価】</p> <p>学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする</p>			

分野（領域）	専門分野Ⅱ 【成人看護学】	科目名	成人看護学方法論Ⅰ (消化器)
単位（時間）	1 (30時間うち15時間)	開講時期	1年次 2年次 3年次
講師	専任教員		
科目目標	消化器機能障害のある患者の症状、検査、治療を理解し、必要な看護を理解できる。		
<p>【講義内容】</p> <p>第1章 消化器の看護を学ぶにあたって</p> <p>A：医療の動向と看護</p> <p>B：患者の特徴 ①身体的な問題 ②心理・社会的な問題</p> <p>C：看護の役割 ①身体的な問題への援助 ②心理・社会的な問題への援助 ③家族への援助</p> <p>第6章 患者の看護</p> <p>A：経過別にみた看護 ①急性期患者の看護 ②慢性期患者の看護 ③回復期患者の看護 ④終末期の看護 ⑤継続看護</p> <p>B：症状に対する看護 ①嚥下困難のある患者の看護 ②おくび・胸やけのある患者の看護 ③嘔気・嘔吐のある患者の看護 ④腹痛のある患者の看護 ⑤吐血・下血のある患者の看護 ⑥下痢のある患者の看護 ⑦便秘のある患者の看護 ⑧腹部膨満のある患者の看護 ⑨食欲不振と体重減少のある患者の看護 ⑩黄疸のある患者の看護 ⑪意識障害（肝性脳症）のある患者の看護</p> <p>C：検査を受ける患者の看護 ①造影検査を受ける患者の看護 ②内視鏡検査を受ける患者の看護 ③肝生検を受ける患者の看護 ④肝シンチグラフィを受ける患者の看護 ⑤腹部超音波検査を受ける患者の看護</p> <p>D：治療を受ける患者の看護 ①薬物療法を受ける患者の看護 ②化学療法を受ける患者の看護 ③栄養療法・食事療法を受ける患者の看護 ④手術療法を受ける患者の看護 ⑤胃瘻・空腸瘻造設患者の看護 ⑥放射線療法を受ける患者の看護</p> <p>E：疾患をもつ患者の看護 ①食道疾患患者の看護 ②胃・十二指腸疾患患者の看護 ③腸・腹膜疾患患者の看護 ④肝臓・胆のう疾患患者の看護 ⑤膵臓疾患患者の看護</p>			
<p>【テキスト／参考文献】</p> <p>系統看護学講座 専門基礎Ⅱ 消化器 成人看護学[5] 第1章 第6章</p>			
<p>【評価】</p> <p>学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする</p>			